

安全データシート

作成日 : 2009年6月15日, 改訂日 : 2017年2月25日

1 製品及び会社情報	
製品の名称	クリアトルα
推奨用途及び使用上の制限	接着剤剥離用洗浄剤
会社名	オート化学工業株式会社
住所	東京都台東区上野5-8-5
電話番号	03-5812-7310
緊急連絡先	生産本部 環境品質保証部 029-831-0913 (ファックス番号 029-831-0923)

2 危険有害性の要約			
GHS 分類	物理化学的 危険性	引火性液体	区分3
	健康有害性	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2
		眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2A
		皮膚感作性	区分1
		特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分3
	環境有害性	水生環境有害性 (急性)	区分1
		水生環境有害性 (長期間)	区分1
※上記で記載が無い危険有害性は、区分に該当しない。			
GHS ラベル 要素	絵表示		
	注意喚起語	警告	
	危険有害性 情報	引火性液体および蒸気。 皮膚刺激。 強い眼刺激。 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 呼吸器への刺激のおそれ。 水生生物に非常に強い毒性。 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。	
注意書き	熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。 本来の用途以外には使用しないこと。 作業の際、適切な保護具 (手袋、ゴーグル等) を着用すること 子供の手の届かない所に保管すること。 環境への放出を避けること。 内容物や容器を廃棄する時は、都道府県知事の許可を受けた 専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。		

3 組成及び成分情報				
単一製品・混合物	混合物			
危険有害成分 (危険有害不純物)	非該当			
組 成	化学名又は一般名	濃度範囲 (wt%)	CAS 番号	官報公示整理 番号(化審法)
	d-リモネン	45～55	5989-27-5	3-2245
	乳酸エチル	45～55	97-64-3	3-1371

4 応急措置	
吸入した場合	被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動し保温、安静に努め、速やかに医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	汚れた衣類を脱ぎ、多量の水で洗い流す。必ず医師の手当てを受ける。
目に入った場合	清浄な水で最低 15 分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。コンタクト着用の場合、容易に外せる場合は、外して、まぶたの裏まで完全に洗浄する。
飲み込んだ場合	水で口の中を清浄にし、直ちに医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置	
消火剤	炭酸ガス・泡・粉末・乾燥砂
使ってはならない 消火剤	棒状水
特有の消火方法	可燃性のものを周囲から、速やかに取り除くこと。
消火を行う者の 保護	適切な保護具（耐熱着衣等）を使用し風上から消火する。

6 漏出時の措置	
人体に対する注意 事項、保護具及び 緊急時措置	作業の際には、適切な保護具（手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル）を着用する。
環境に対する注意 事項	本製品を環境中（水域、土壌）に放出してはならない。
封じ込め及び浄化 の方法及び機材	回収、中和：乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。回収する場合は、衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。回収物は密封出来る容器に回収し、安全な場所に移す。 二次災害の防止策：漏出付近にロープを張って関係者以外の立入りを禁止する。また、火気厳禁の処置をとる。

7 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	<p>技術的対策：周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 静電気対策のために、装置、機器等の接地を確実にを行う。 電気機器類は防爆型（安全構造）のものを用いる。 工具は火花防止型のものを用いる。 局所排気を行い、換気の良い場所で取扱う。</p> <p>安全取扱注意事項：容器はその都度密閉する。皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないように適切な保護具を着用する。</p> <p>接触回避：強酸化剤・有機過酸化物と混合接触してはならない。</p>
保管	<p>安全な保管条件：火気、熱源から遠ざけて保管する。 子供の手の届かない所に保管する。 通気の良い屋内貯蔵所に火気厳禁で保管する。</p> <p>混触禁止物質：酸化剤・有機過酸化物と同一場所に置かない。</p> <p>安全な容器包装材料：移し変えてはならない。</p>

8 暴露防止及び保護措置	
許容濃度	データ無し
設備対策	<p>火気厳禁の措置をとる。 排気の為の装置を設置する。</p>
保護具	<p>呼吸器の保護具：有機ガス用防毒マスクを着用。 手の保護具：保護手袋を着用する。 目の保護具：保護眼鏡を着用する。 皮膚及び身体の保護具：有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の保護具を着用する。</p>

9 物理的及び化学的性質	
外 観	物理的状态：液体 / 色：無色～淡黄色透明
臭 い	オレンジ臭
沸点,初留点 及び沸騰範囲	144.4℃
引火点	53℃
爆発範囲	0.75～30 vol%
密 度	0.92 / 25℃
溶解度	50%が見ずに可溶

10 安定性及び反応性	
反応性	通常の使用では危険な反応はない。
化学的安定性	通常の手扱いは安定。
避けるべき条件	熱、火花、裸火、高温、静電放電および衝撃により、引火し火災の危険性をもたらす。
混触禁止物質	強酸化剤、酸、過酸化物、ハロゲン類、塩化ビニール、五フッ化ヨウ素。
危険有害な分解生成物	水と混合して放置すると乳酸とアルコールを生成する。

11 有害性情報	
急性毒性	d-リモネン : LD ₅₀ (経口) ラット 4400mg/kg d-リモネン : LD ₅₀ (経皮) ラット >5000mg/kg 乳酸エチル : LD ₅₀ (経口) ラット >2000mg/kg 乳酸エチル : LD ₅₀ (経皮) ラット >5000mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	d-リモネン : ヒト(パッチテスト)において、刺激性が 72hr 継続し、経皮ばく露(2hr)によって火傷、そう痒、痛み、紫斑発疹が見られた。
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	乳酸エチル : ウサギの眼に刺激性ありとの報告 (HSDB-2002)。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	d-リモネン : ヒト(パッチテスト)において、10-15 分で皮膚感作性が見られた。(CICADs(No. 5, 1998))
生殖細胞変異原性	データ無し
発がん性	データ無し
生殖毒性	データ無し
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	乳酸エチル : ヒトに対し吸入ばく露により 200 ppm 以上で強い臭いのため不快感を生じ、400 ppm で鼻と咽喉に刺激を引き起こすとの記載 (HSDB (2002)) に加え、EU 分類において Xi; + R37. に分類されていることから、区分 3 (気道刺激性) とした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	データ無し
吸引性呼吸器有害性	データ無し

12 環境影響情報	
生態毒性	d-リモネン : EC ₅₀ (48hrs) 甲殻類オジシロ 0.421 mg/L
残留性・分解性	d-リモネン : 急速分解性でない (BIOWIN)。
生体蓄積性	データ無し
土壤中の移動性	データ無し
オゾン層への有害性	モントリオール議定書に記載されている物質の使用はない。

13 廃棄上の注意	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。 ・ 洗浄処理した排水、焼却等により発生した廃棄物も、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、専門業者に処理を委託する。 ・ 廃棄物の種類 : 内容物 (液体) [燃えやすい廃油 (特別管理型産業廃棄物)] 	

14 輸送上の注意	
国連番号	1993
品名(国連輸送名)	その他の引火性液体 (他の危険性を有しないもの)
国連分類	3 (引火性液体類)
容器等級	容器等級Ⅲ
海洋汚染物質	該当

陸上輸送	消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。(指定数量：1000L)
海上輸送 航空輸送	船舶安全法・航空法に定めるところに従う。 ASTM D4359-90 の固液判定で液体。引火点が 23℃以上 (53℃) で初留点が 35℃を超えることから容器等級Ⅲに該当。

15 適用法令	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防法：危険物第4類第2石油類（非水溶性液体）、危険等級Ⅲ ・ 危険物船舶輸送及び貯蔵規則：引火性液体類（1993）容器等級Ⅲ ・ 労安法：危険物（引火性の物） 有機溶剤中毒予防規則：非該当 表示・通知義務対象物質：非該当 ・ PRTR 法：非該当 ・ 毒物及び劇物取締法：非該当 ・ 大気汚染防止法：非該当 ・ 水質汚濁防止法：非該当 ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従う。 	

16 その他の情報	
出典	原料メーカーの(M)SDS NITEのGHS分類結果データベース

【注意】

- ・ 記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。尚、新しい知見により改訂されることがあります。
- ・ 注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。特別な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。また、本製品を本来の用途以外に使用しないで下さい。